

エゾアワビ

Haliotis discus hannai



生態

- ①寿命：約 20 年
- ②成熟：2～3 歳以上（殻長 5 cm 以上）
- ③産卵期：8～11 月頃（水温 17～24℃）
- ④分布：クロアワビの北方種であり、茨城県以北の太平洋、津軽海峡、噴火湾、北海道の日本海沿岸など、冬季に水温が 12℃以下に降下する海域に生息する。
- ⑤生態：受精後 4～8 日間浮遊生活し、潮間帯から水深 3m 前後の岩盤や転石に着底したのち、成長にともなう潮下帯から水深 20m にかけての岩礁や転石に移行する。コンブ、ワカメ、ホンダワラ類、アナアオサなどの海藻を好み、それら海藻の現存量が高い海域に多く生息する。夜行性。水温 7℃以下及び 27℃以上で摂餌量が減少し、水温 15～20℃の範囲ではよく成長する。水温及び餌料となる海藻の種類と量によって成長が大きく異なる。

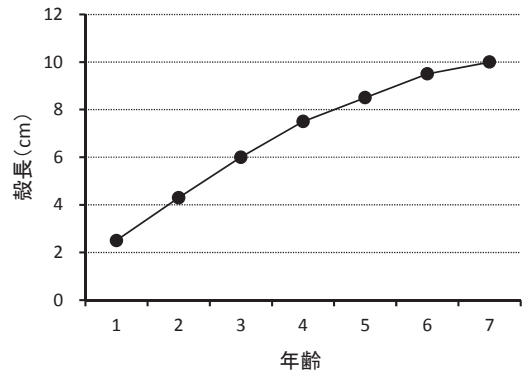


図 エゾアワビの成長（八戸）

主な漁業

本県全沿岸に生息するが、津軽海峡から太平洋沿岸で多く漁獲される。鉤や鉞を使った底見、潜水によって冬季を中心に漁獲される。

漁獲の動向と水準

漁獲量は、昭和 45 年に過去最高の 218 トンを記録し、昭和 58 年までは 100 トンを上回っていたが、異常低水温による斃死が報告された昭和 59 年に急減した。その後天然発生の不調が続いたことなどにより、平成元年から 7 年間 27 トン以下に留まり、平成 8 年以降は 30～60 トン前後で推移している。平成 30 年の漁獲量は 32 トンであった。

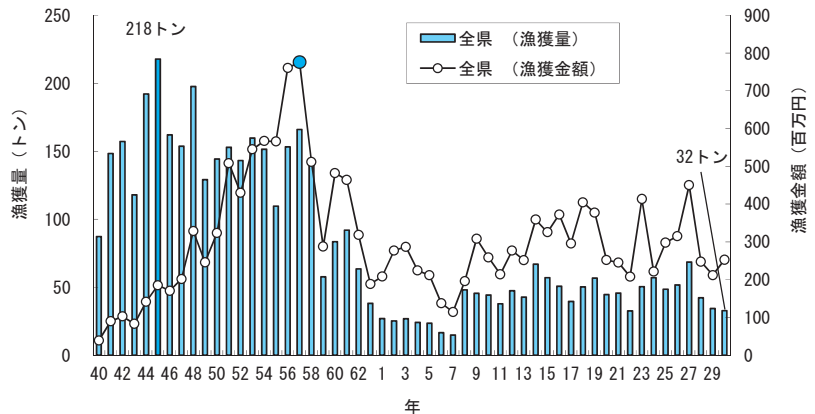


図 青森県におけるアワビの漁獲量及び漁獲金額の推移



資源を上手に利用するために

☆青森県海面漁業調整規則第 36 条及び第 37 条により、殻長 9cm 以下及び 8 月 1 日～10 月 31 日の採捕を禁止しており、これを遵守する必要がある。

☆身入りや成長が劣る漁場ではマコンブ養殖などの給餌や磯焼け対策が効果的である。